

第21回

バナナ・果物 消費動向調査

日本バナナ輸入組合
2025年7月
(8月7日はバナナの日)

目次

調査概要	2
------------	---

調査結果

よく食べる果物	3
果物を食べる頻度	3
朝食に食べるもの	4
バナナを食べることが多いタイミング	4
バナナを食べる頻度	5
バナナを食べる理由	5
バナナを買うときの基準	6
知られているバナナの栄養素	6

統計資料	7
------------	---

調査概要

●調査目的

本年で21回目の調査となる『バナナ・果物消費動向調査』では、例年に引き続き、バナナの食用実態や購入実態の把握を目的とするとともに、バナナを買う時の基準や栄養素について調べています。

●サマリー

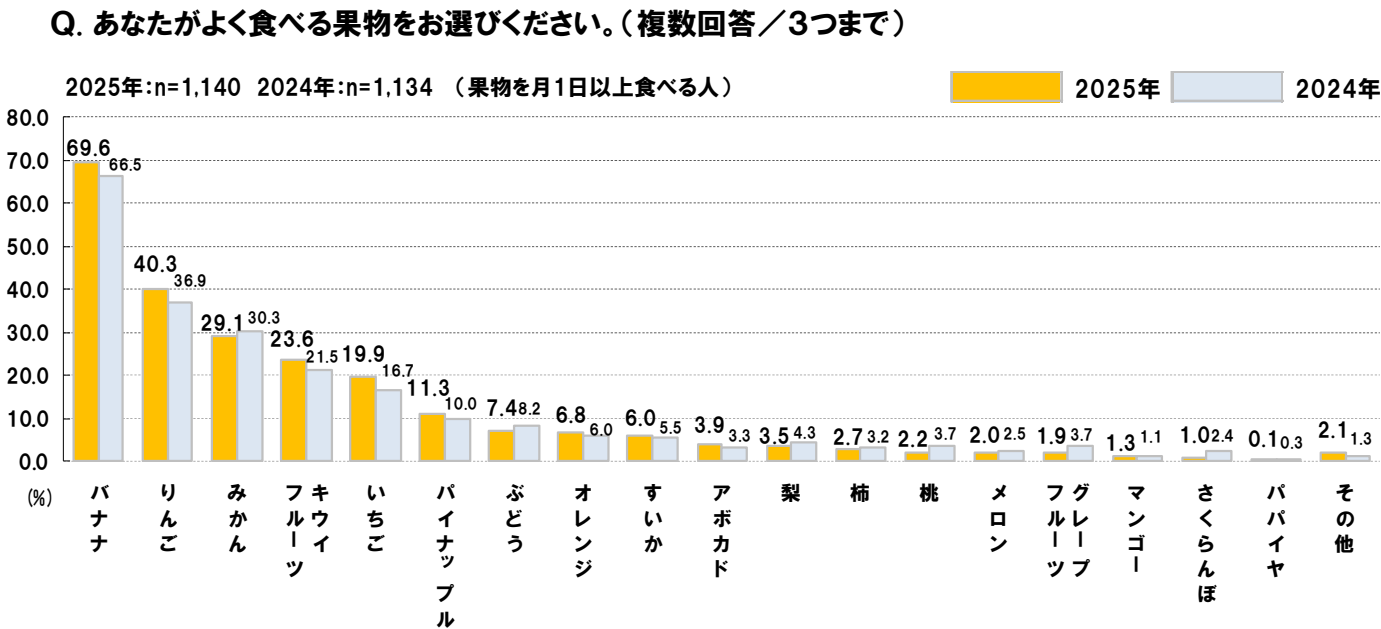
バナナは21年連続よく食べる果物で1位となりました。
バナナを食べる頻度は、週に1日以上が約49%と、昨年と同様の結果でした。
バナナを食べる理由には、「手ごろな価格」「健康によいこと」や「おいしいこと」があがります。
バナナの栄養素の認知率は、「カリウム」がわずかに「食物繊維」を上回り初めて1位となりました。他に「糖質」も昨年につづいて上位です。

- 調査対象：全国16歳以上の男女
- 調査時期：2025年6月24日（火）～ 2025年6月25日（水）
- 調査方法：インターネット
- 属性割付：

		人数
合計		1, 442
性別	男	721
	女	721
性別－年齢層	男－10代	103
	男－20代	103
	男－30代	103
	男－40代	103
	男－50代	103
	男－60代	103
	男－70歳以上	103
	女－10代	103
	女－20代	103
	女－30代	103
	女－40代	103
	女－50代	103
	女－60代	103
	女－70歳以上	103

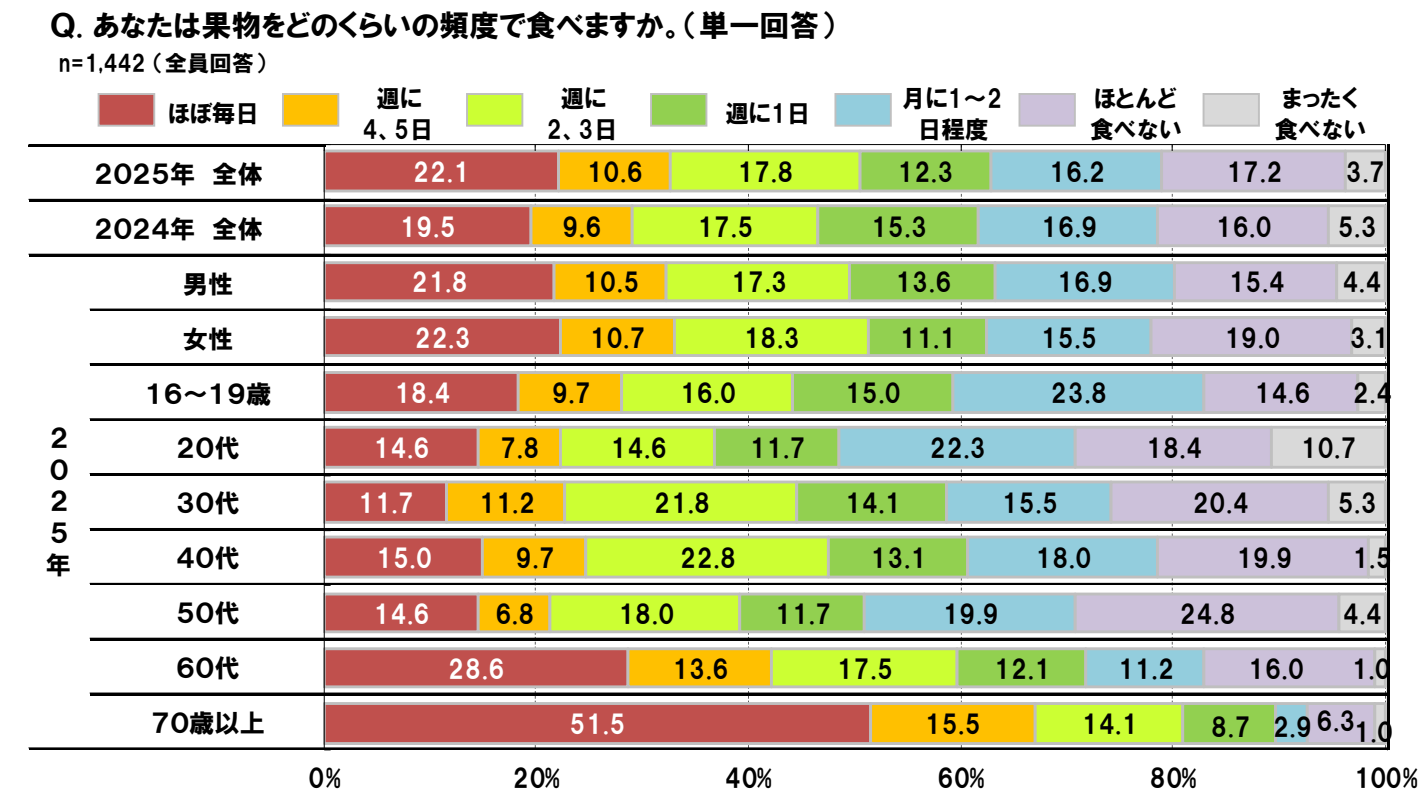
よく食べる果物

「バナナ」…約70%、「りんご」…約40%、「みかん」…約29%
バナナは回答者の7割近くがよく食べる果物として挙げており、よく食べる果物1位は21年連続です。



果物を食べる頻度

「ほぼ毎日」が約22%、「週4、5日」が約11%で、全体の30%超が「週に4、5日以上」果物を食べています。「週4、5日」以上は、昨年から3.6ポイントの増加です。

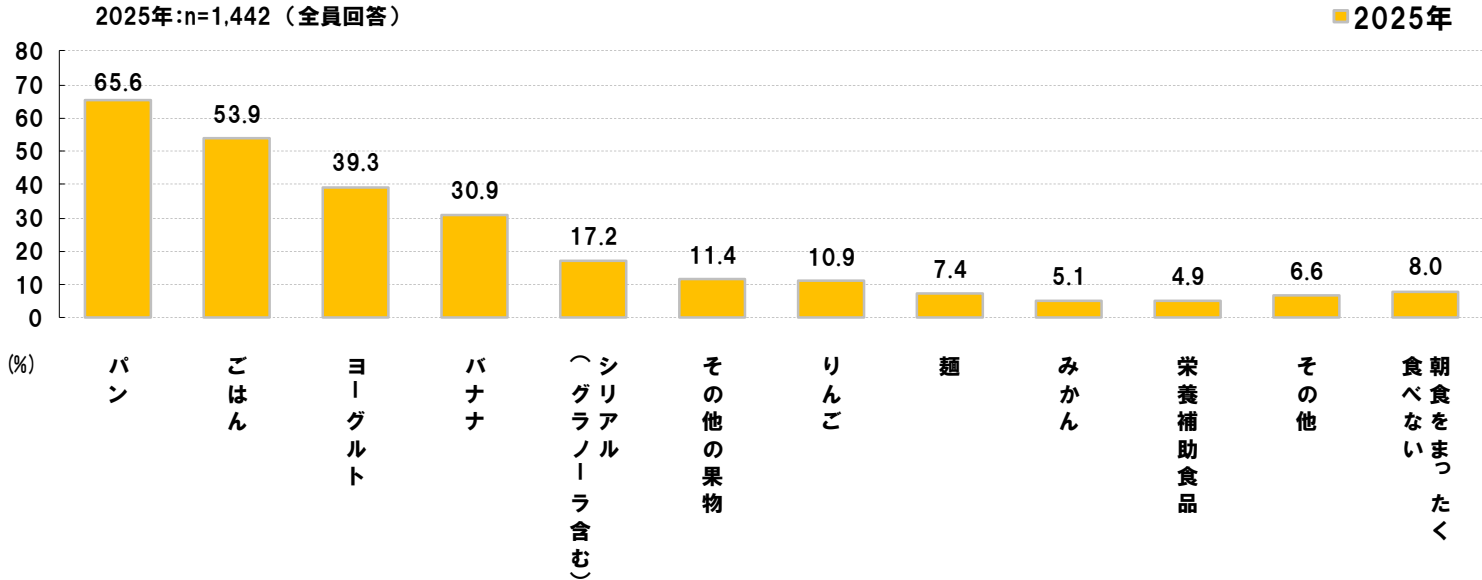


朝食に食べるもの

「パン」が約66%で最も高く、以下、「ごはん」約54%、「ヨーグルト」約39%、「バナナ」約31%と続きます。

バナナは、りんごやみかんに比べると朝食でよく食べられる果物と言えます。

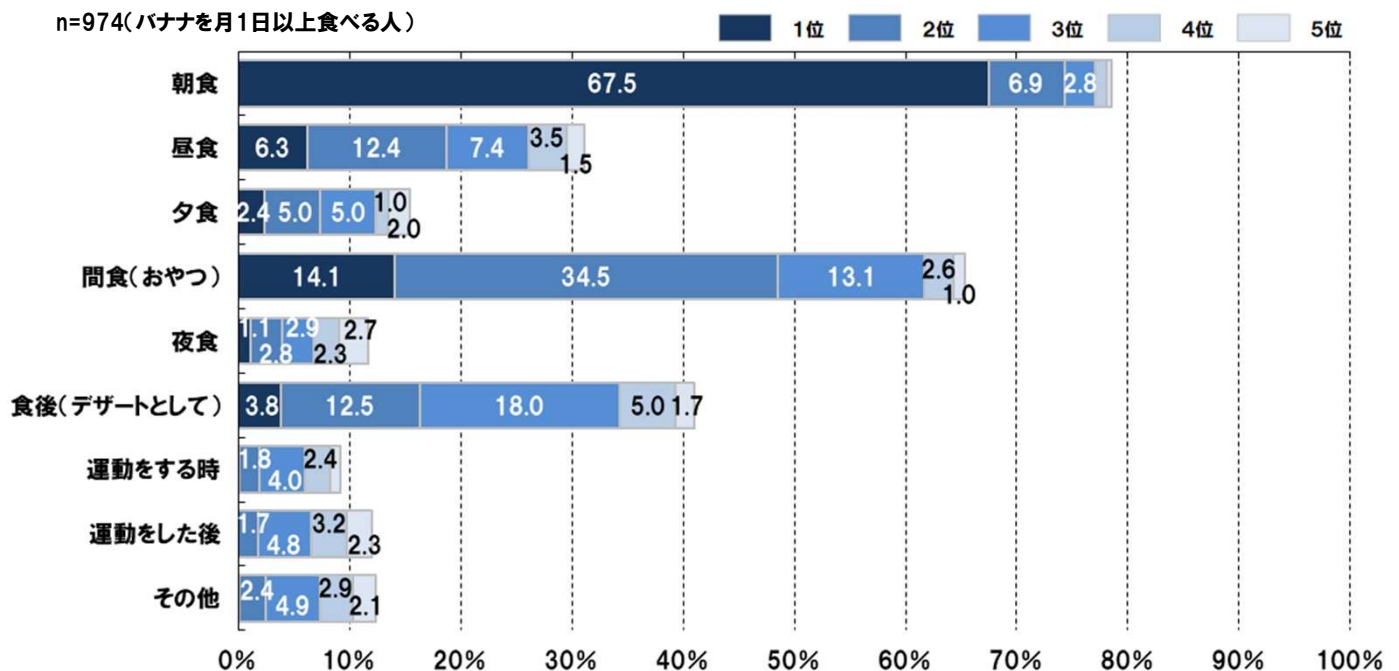
Q. あなたは朝食にどんなものを食べますか。(複数回答)



バナナを食べることが多いタイミング

バナナを食べるタイミングの1位をみると、「朝食」が約68%と非常に高く、次いで「間食(おやつ)」が約14%となっています。

Q. あなたはバナナをいつ食べる人が多いですか。(食べる人が多い順に5位まで)(各単一回答)

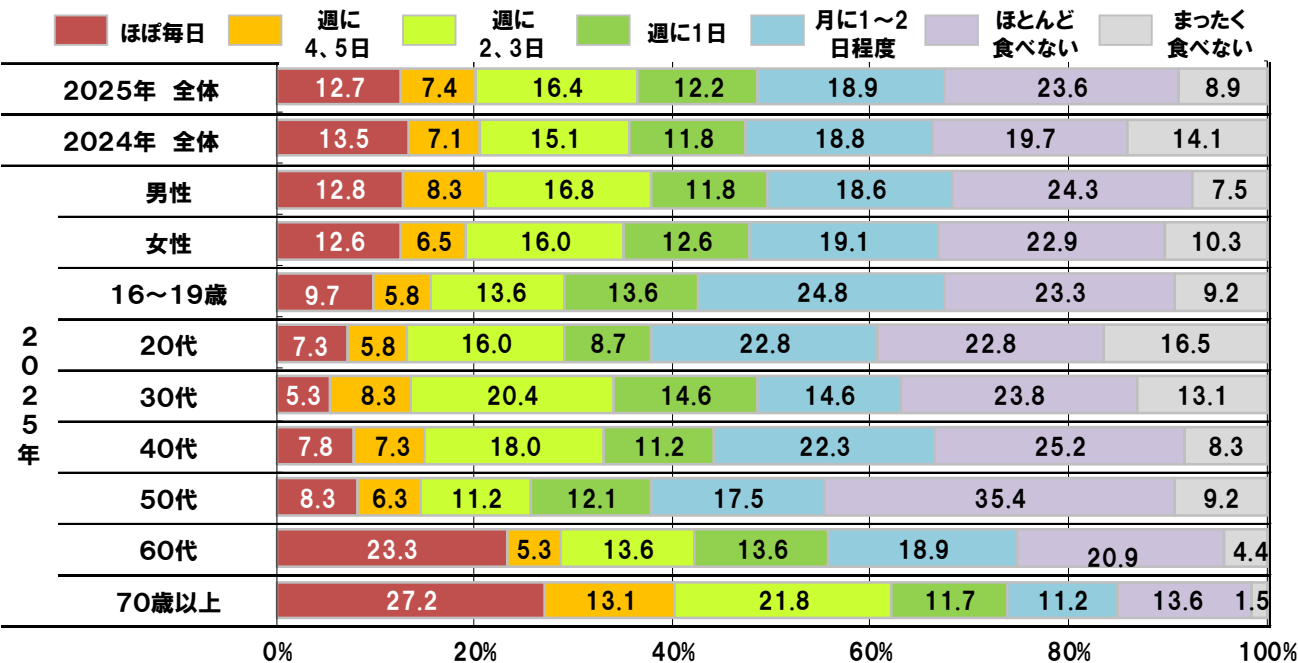


※1.0%未満のスコアラベル非表示

バナナを食べる頻度

「月に1～2日程度」が約19%、「ほとんど食べない」が約24%で多数となっています。
60代以上はバナナを「週1日」以上食べている割合が50%を超え、50代以下と比べると特に「ほぼ毎日」食べる割合が20%を超えて高いことが特徴です。

Q. あなたはバナナをどのくらいの頻度で食べていますか。(単一回答)
n=1,442 (全員回答)

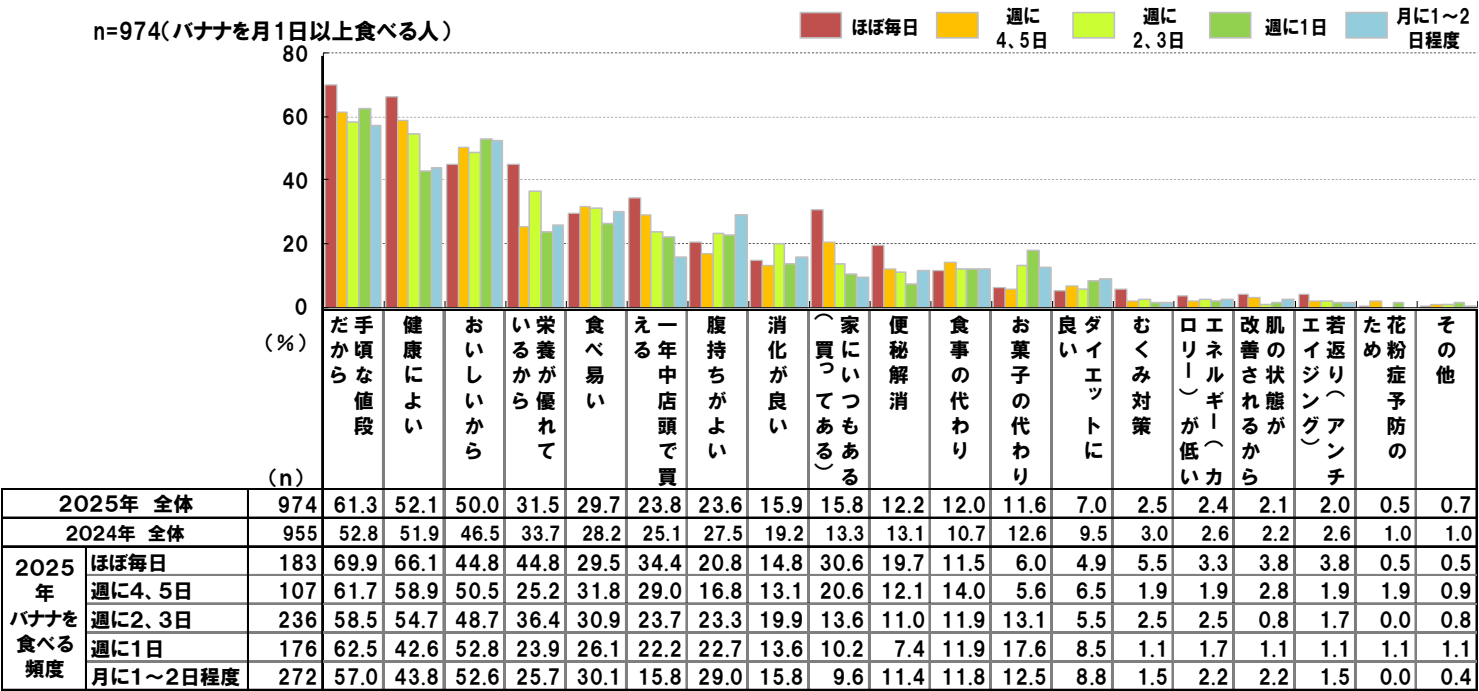


バナナを食べる理由

「手頃な値段だから」が約61%でトップ。以下、「健康によい」約52%、「おいしいから」50%が上位に挙げられます。
バナナを食べる頻度でみると、頻度が高いほど「手ごろな値段」「健康によい」「栄養が優れている」「1年中店頭で買える」の割合が高くなっています。

Q. あなたがバナナを食べる理由をお選びください。(複数回答)

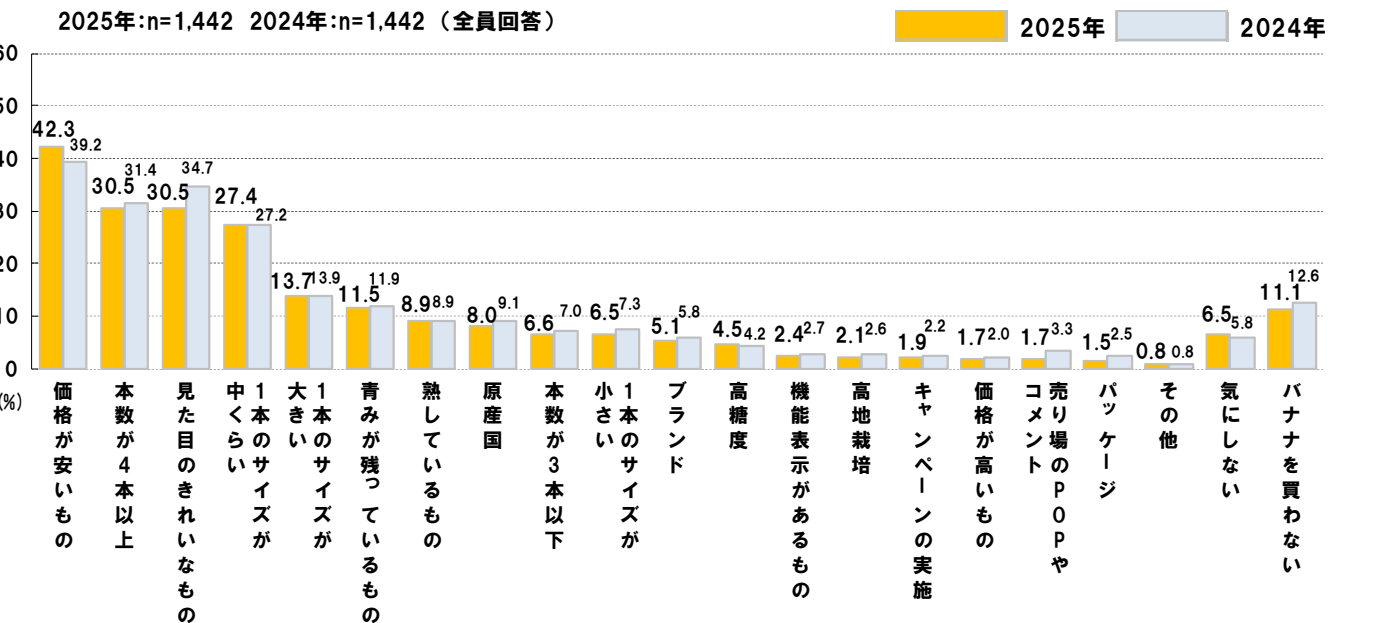
n=974(バナナを月1日以上食べる人)



バナナを買うときの基準

「価格が安いもの」が約42%で最も高く、以下「本数が4本以上」と「見た目のきれいなもの」が約31%、「1本のサイズが中くらい」が約27%と続いています。本数では、「本数が4本以上」が「本数が3本以下」と比べて高い結果となっています。サイズでは、「1本のサイズが中くらい」が最も高く、「1本のサイズが大きい」が続きます。

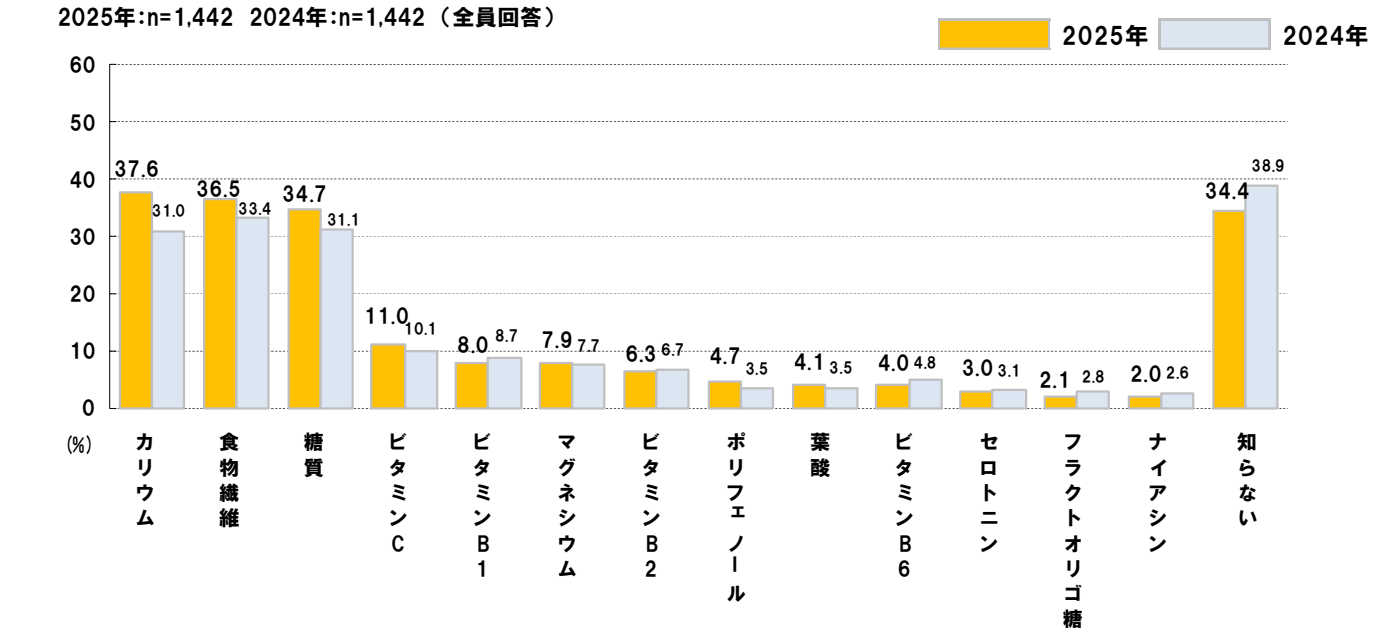
Q. あなたがバナナを買うときの基準をお選びください。（複数回答）



知られているバナナの栄養素

「カリウム」が約38%、「食物繊維」が約37%、「糖質」が約35%と続きます。時系列でみると、2025年度は2024年度と比べて、上位項目のスコアが増加しています。特に「カリウム」は6.6ポイント増加し、「食物繊維」「糖質」をやや上回りました。続いて「ビタミンC」が11%、そのほかは10%以下に留まります。

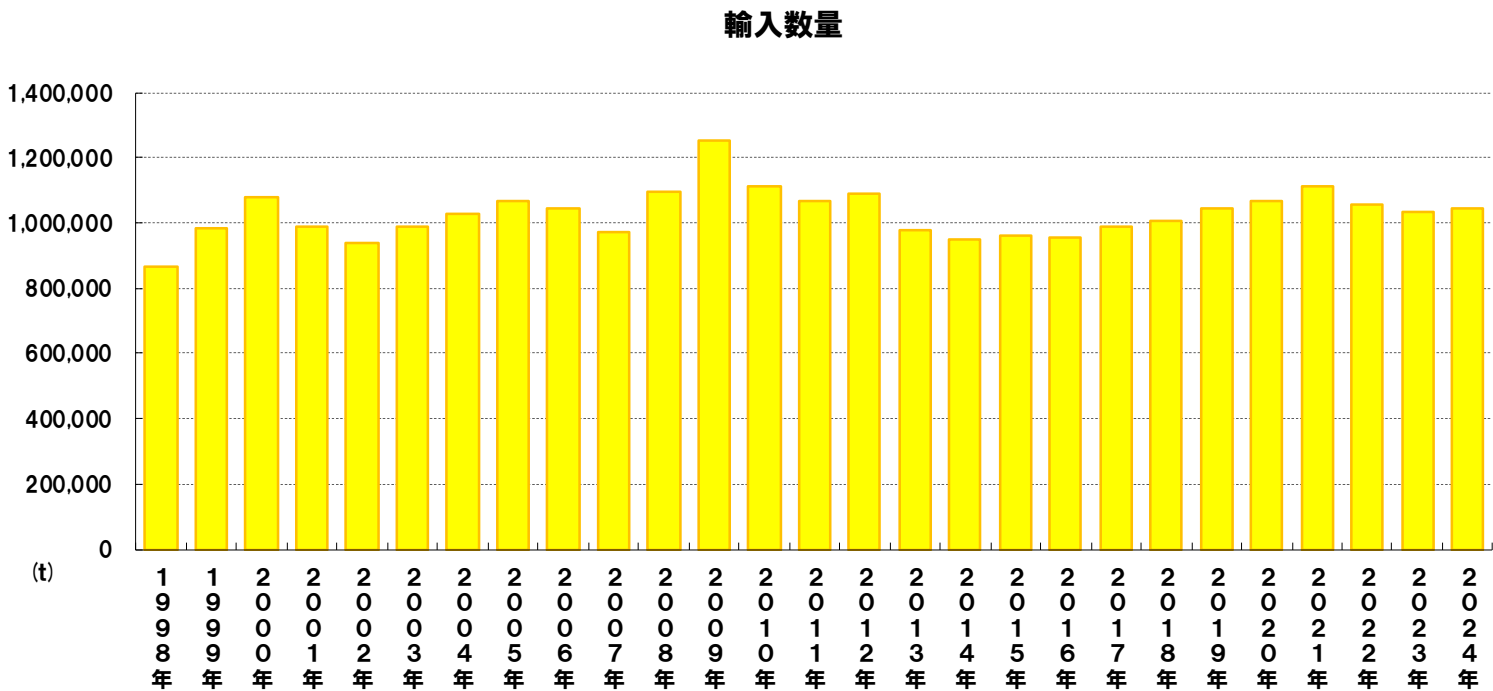
Q. あなたが知っているバナナの栄養素をお選びください。（複数回答）



統計資料(財務省貿易統計・総務省統計局家計調査より)

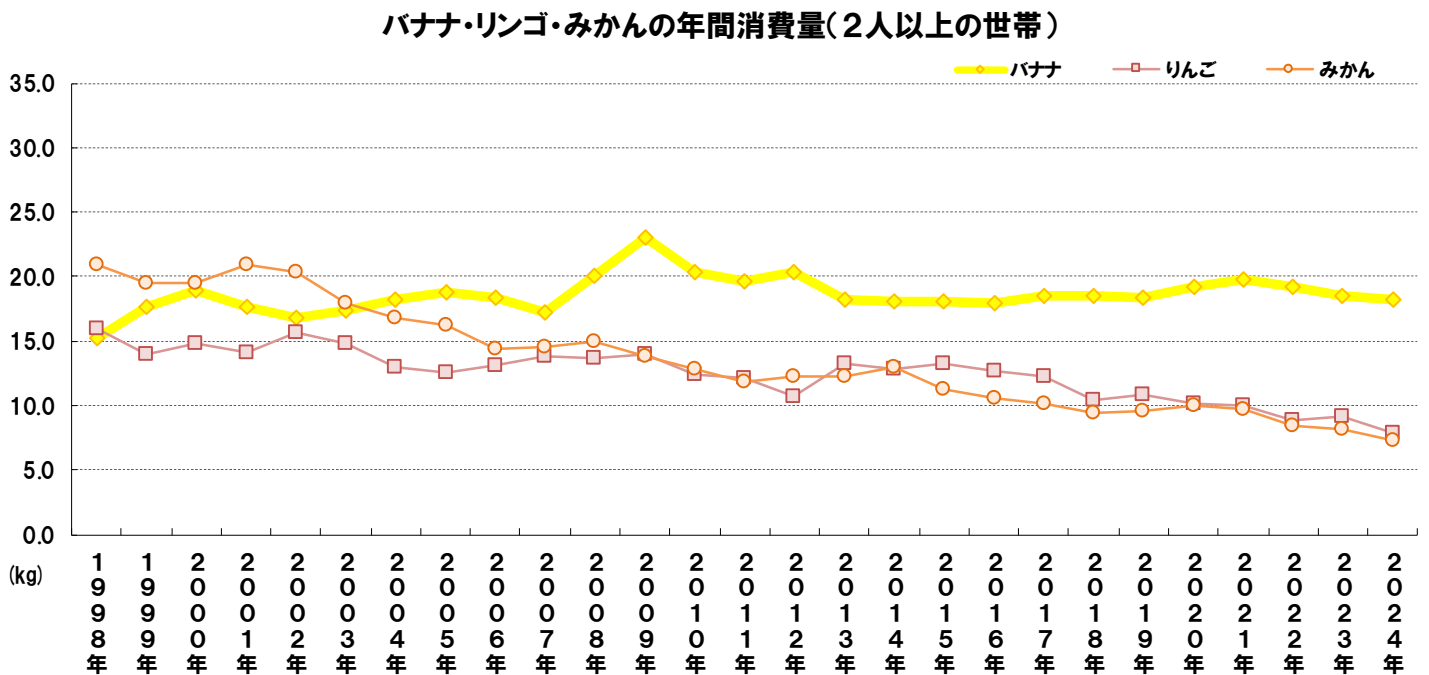
財務省貿易統計

財務省貿易統計のデータによると、2024年のバナナ輸入数量は約104万トンでした。輸入量は2018年から7年連続で100万トンを超えています。



総務省統計局家計調査 (世帯区分: 2人以上の世帯)

りんごとみかんの年間消費量は2023年から更に減少し、どちらも7kg台となりました。バナナは18.2kgで果物の中で首位の座にあり、りんごとみかんの2倍以上の消費量があります。



発行

日本バナナ輸入組合

東京都千代田区内神田1-3-1 トーハン第三ビル

お問合せ先

日本バナナ輸入組合広報室

TEL03-5577-4765

バナナ大学ホームページ <https://www.banana.co.jp>